

## ならちゅうしん経営研究会 例会報告

### 第 361 回 研究会 会員企業訪問

日 時 令和 5 年 2 月 15 日(水) 午後 3 時 00 分 ~ 午後 5 時 15 分

場 所 大洋ナット工業 株式会社 伊賀上野工場

内 容 1部 工場見学

2部 ご講演

大洋ナット工業 株式会社

会長 池田 栄治氏

今回の研究会は、会員企業であります大洋ナット工業株式会社さんの伊賀上野工場を見学させて頂きました。当社は、昭和 26 年に創業、昭和 30 年に法人設立され今年で 72 年目を迎える企業で、「ハート&クオリティ」というコンセプトのもとに、人を一番大事にし絶えずニュークオリティを追求し続けることで地域社会の繁栄や産業の発展への貢献を目指しておられます。

(1部 工場見学)

1部は、伊賀上野工場を見学させて頂きました。当工場は三重県伊賀市ゆめが丘の工業団地の一面に位置し、平成 9 年 3 月に開設、同年 9 月より操業されました。ゆったりとした敷地に、斬新なデザインの社屋、機能性の高い工場内レイアウトを実現された工場でした。

自動車部品やパーツ部品、建築用部品を生産するために工場内に機能的に配置されたホームー機、タッピング機、パーツホームー機を解説頂きながら見学させて頂きました。コストの削減、リードタイムの短縮、品質の向上に日夜取組んでおられる様子が、5 S の浸透が伺える工場内の様子や社員さんの仕事ぶり、各種の掲示板等によりよく解り、参加者各社にとっても大変参考になったかと思えます。



1部 工場見学

(2部 ご講演)

続いての2部は、当社会長の池田氏よりご講演を頂きました。最初に上田会長より先輩経営者からの学びを大切にとご挨拶を頂きました。

大学を卒業され、1年間の商社勤務のあと、創業者である父が経営する当社に入社されました。入社後、問屋主導で受注が安定しない代理店方式の事業を変革するために、アメリカへの輸出を始められたことや、1985年のプラザ合意を先読みし円高の進行を予測し、いち早く国内ユーザーの新規開拓に注力されたこと、自動車業界におけるTier 1になることを目指し韓国進出に挑戦されたこと、事業承継に向けて後継者のために会社の経営基盤を強固なものにするべく実施した積極果敢な設備投資など、卓越した経営感覚で時代の変化に対応してこられたのがよく解る数々のエピソードをお話し頂きました。そしてご講演のなかで、①経営者は会社を把握していなければならない②経済の動きを先読みする③改善は社員の目線まで下りること④5年先の世の中を想像する⑤右手にビジョン・夢、左手に算盤、足で走る⑥何かを得ようとするとなんか失うので得るものが大きいものを取る…など多くの金言を頂きました。

ご講演のあとの質疑応答では、参加者の皆様より多数の質問が寄せられました。今回は、池田様、そして大洋ナット工業の皆様ありがとうございました。



上田会長ご挨拶



2部 池田氏ご講演